

## 荒田校長先生より 着任のご挨拶

御写真と寄稿文は令和3年7月に頂戴しました。

福岡可愛山同窓会員の皆様におかれましては、ますます御清祥のこととお喜び申し上げます。また、平素から本校の教育活動に多大なる御支援を賜り、感謝申し上げます。

御縁がありまして、この4月に「北薩の雄」たる川内高校の一員に加えていただきました。3月までは、県教育庁生徒指導監として2年間、主に生徒支援に取り組んでまいりました。教育センター、教育事務所勤務を含めると、通算11年間教育行政に携わらせていただき、多くの方々のお力添えのおかげで、たくさんの方を学ばせていただきました。この経験を川内高校での学校経営に活かし、本校の良き校風と伝統をふまえつつ、グローバルな視点で物事を考え地域で活躍する人材の育成に努めてまいりますので、御指導、御鞭撻のほど、よろしくお願ひいたします。



第28代校長 荒田 修 (あらた おさむ)様

さて、母校は大規模改修が全て終了し、落ち着いた学習環境の下、生徒たちは「文武両道」を目指して様々な活動に意欲的に取り組んでおります。そのような中、今期も「文武両道取り組み日本一奨励金」として、男子バスケットボール部、放送部に御寄付をいただき、誠にありがとうございます。先日本校において、代表幹事の影山裕樹様から直接両部の主将及び部長に贈呈いただき、福岡同窓会員の皆様方の思いをしっかりと受け止めたところでした。両部ともこれを励みになお一層奮起、活躍してくれるものと期待しております。

本来であれば、早速福岡同窓会に参上し、御礼と御挨拶を申し上げるべきところ、コロナ禍でそれも叶わず、心苦しい限りでございますが、今後状況が落ち着いてまいりました暁には、是非皆様方にお目にかかり、後輩たちの活躍を直接お伝えしたいと考えております。

梅雨が明け、真夏の太陽の下で躍動する生徒たちの声が学校内外に響いております。今後とも後輩たちへの励まし、御支援をよろしくお願ひいたします。

結びに、福岡可愛山同窓会のますますの御発展と会員の皆様の弥栄を御祈念申し上げ、御挨拶とさせていただきます。

## 令和3年7月2日、母校で『文武両道取組み日本一奨励金』の授与式 今年の奨励金は放送部と男子バスケットボール部に決定!!

福岡可愛山同窓会50周年記念行事の一環として始まった『文武両道取組み日本一奨励金』。文化系と体育系それぞれに金5万円ずつ奨励金を送りたいので、希望の部を推薦して欲しいとの当会からの申出に、母校より「放送部」と「バスケット部」へのご要望を頂戴しました。

去る7月2日(金)、影山代表幹事(高31期)が当会を代表し母校を訪問。諸先生方の見守られる中、両部活の部長さんへ直接手渡しをして参りましたので、御報告申し上げます。

「福岡にゃ、良か先輩、スゴか先輩がずんばいおいもんで、是非一度福岡に来てくいやんせ」と紹介してきました。とは、影山代表幹事の弁。



母校から育ち、福岡・北部九州に根を下ろし、花実を結び結ばんと日々模索挑戦する私達から 次世代の若苗達へのささやかな喜びと絆の循環が続きますよう、皆様、来年もまたご支援ご協力をよろしくお願い申し上げます。

写真(左)は、左端から、バスケット部顧問、男子バスケット部主将、荒田校長先生、当会影山代表幹事、放送部部长、放送部顧問、田口教頭先生の順。